



令和元年度方面隊実動演習（南海レスキュー01）の概要について

陸上自衛隊は、統幕が実施する令和元年度日米共同統合防災訓練と接続して、以下のとおり令和元年度方面隊実動演習（南海レスキュー01）を実施いたします。

- 1 目的  
方面隊による大規模震災対処に係る演習を実施して、各種事態に対応する練度を向上し、災害対応能力の向上を図る。
- 2 期間  
令和2年2月21日（金）～同年2月23日（日）
- 3 使用予定地域  
中部方面区内各駐屯地、基地及び生地（海域、空域を含む。）
- 4 担任官 のざわ しん  
中部方面総監 陸将 野澤 真
- 5 演習部隊等
  - (1) 自衛隊
    - ア 演習担任部隊  
中部方面隊
    - イ 協同部隊等  
陸上総隊、東部方面隊、航空学校、自衛艦隊、横須賀地方隊、呉地方隊、航空総隊、航空支援集団
  - (2) その他
    - ア 自治体等が参加
    - イ 豪陸軍がオブザーバーとして参加予定
- 6 特色
  - 自治体等の参加を得て実施する方面隊規模の震災対処訓練
  - 南海トラフ地震発生時における中部方面隊の災害対処能力を向上するとともに、南海トラフ地震対処計画の実効性を確認・検証
  - 統幕が実施する令和元年度日米共同統合防災訓練と接続して実施
  - 豪陸軍がオブザーバーとして参加し、相互理解を促進

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 八津尾、岩崎（担当）  
(03-3268-3111 内線40083)